

---

平成30年度 北海道体育大会  
第73回北海道選手権水泳競技大会  
兼 第73回国民体育大会水泳競技大会北海道予選会  
【 大会コード番号 No. 0118703 】

---

- 1 主 催 (公財)日本スポーツ協会 (公財)北海道体育協会  
2 主 管 (一財)北海道水泳連盟  
3 後 援 スポーツ庁 北海道 江別市教育委員会  
4 期 日 6月30日(土)・7月1日(日) 競技開始 9:00  
5 場 所 北海道立野幌総合運動公園総合体育館プール  
6 競技方法

- (1) 競技は、種目別、男女別に行う。ただし、参加人数により、同時競技を行う場合がある。  
(2) 競技は予選とB決勝、決勝を行う。ただし、自由形の800m・1500mはタイムレース決勝とする。  
(3) 予選の組合せは、競技規則第3条4(3)混合分け方式による。また、参加者が8名以下の種目は予選を行わず、24名以下の種目はB決勝を行わない。  
(4) 決勝は、予選結果の上位8名が出場できる。ただし、棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。  
(5) B決勝は、決勝進出者8名を除き上位8名が出場できる。なお、棄権者または決勝への繰り上げ出場者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。  
(6) 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、抽選で優先順位を決定する。

- 7 競技種目 男女とも同じ。 (単位=m)

自由形	50 ・ 100 ・ 200 ・ 400 ・ 800 ・ 1500
背泳ぎ	50 ・ 100 ・ 200
平泳ぎ	50 ・ 100 ・ 200
バタフライ	50 ・ 100 ・ 200
個人メドレー	200 ・ 400

- 8 参加資格

- (1) 選手は(公財)日本水泳連盟競技者登録2018年(平成30年)度完了者であること。  
(2) 選手が所属する団体も同様に団体登録が完了していること。  
(3) 2017年4月1日以降の公式競技会または公認競技会において、別記参加標準記録を突破した者は、その種目に限り申し込みができる。  
(4) 居住地を示す現住所、勤務地、学校教育法第1条に規定する学校所在地が北海道内であること。  
(5) 大学生については「平成30年度競技会の参加にあたって、12.記録の公認(2)本連盟に所属していない道内居住の大学生について」を参照すること。また、卒業中学校、高等学校の所在地が北海道内で、第73回国民体育大会要項(ふるさと制度)により北海道選手として参加資格を認められた者であること。

- 9 国体予選について

- (1) 第73回国民体育大会に出場を希望する者は、出場希望種目の少なくとも1種目以上の参加申し込みをするとともに、別添「国民体育大会参加申込書」を提出しなければならない。  
また、ふるさと選手(大学生)「ふるさと登録届」も併せて提出すること。  
コーチ(いずれか1名)は、「国民体育大会参加申込書」の提出及び「(公財)北海道体育協会納入金」を納入しなければならない。未提出・未納入は選考の対象とならない。

---

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業



**ア 納入金は、1人2,500円(参加料1,500円+保険料1,000円)とする。**

監督等も同じ(必ず1名必要)。

イ 選手の所属する登録団体が北海道外の者は、監督等の「国民体育大会参加申込書」の提出を免除する。また、競技役員の派遣を必要としない。

10 申 込

- (1) Web-SWMSYS競技会申し込み方法により行う。
- (2) 参加料 1種目 2,000円
- (3) 締切日 5月29日(火)正午必着

11 表 彰

- (1) 各種目1位から3位までの入賞者には、メダルを贈り表彰する。
- (2) 4位から8位までの入賞者には、賞状を贈る。
- (3) 大会終了後、男女各1名に優秀選手賞を授与する。

12 その他 本大会期間中に駐車場を利用する場合は、施設係員等の指示に従って駐車すること。

13 競技順序 参加人数により、同時競技を行う場合がある。

第1日	6月30日(土)	9:00				13:30			
1.	男・女	400m	自由形	予選	9.	男・女	400m	自由形	決勝
2.	男・女	200m	個人メドレー	〃	10.	男・女	200m	個人メドレー	〃
3.	男・女	200m	バタフライ	〃	11.	男・女	200m	バタフライ	〃
4.	男・女	100m	平泳ぎ	〃	12.	男・女	100m	平泳ぎ	〃
5.	男・女	200m	背泳ぎ	〃	13.	男・女	200m	背泳ぎ	〃
6.	男・女	100m	自由形	〃	14.	男・女	100m	自由形	〃
7.	男・女	50m	バタフライ	〃	15.	男・女	50m	バタフライ	〃
8.	男・女	50m	背泳ぎ	〃	16.	男・女	50m	背泳ぎ	〃

〈(一財)北海道水泳連盟会長挨拶〉  
〈2017年度優秀選手表彰〉

第2日	7月1日(日)	9:00				13:00			
17.	男・女	400m	個人メドレー	予選	24.	男・女	800m	自由形	タイム決勝
18.	男・女	200m	平泳ぎ	〃	25.	男・女	1500m	自由形	〃
19.	男・女	100m	背泳ぎ	〃	26.	男・女	400m	個人メドレー	決勝
20.	男・女	200m	自由形	〃	27.	男・女	200m	平泳ぎ	〃
21.	男・女	100m	バタフライ	〃	28.	男・女	100m	背泳ぎ	〃
22.	男・女	50m	平泳ぎ	〃	29.	男・女	200m	自由形	〃
23.	男・女	50m	自由形	〃	30.	男・女	100m	バタフライ	〃
					31.	男・女	50m	平泳ぎ	〃
					32.	男・女	50m	自由形	〃

※ タイム決勝=タイムレース決勝

※ 国体の年齢基準

- ① 成年 平成12年4月1日以前に生まれた者。
- ② 少年A 平成12年4月2日～平成15年4月1日までに生まれた者。
- ③ 少年B 平成14年4月2日～平成16年4月1日までに生まれた者。

※ 国民体育大会実施種目 (単位：m)

	男 子			女 子		
	成 年	少年A	少年B	成 年	少年A	少年B
自由形	50・100 400	50・100 400	50・100 400	50・100 400	50・100 400(共通)	50・100
背泳ぎ	100	200	100	100	200	100
平泳ぎ	100	200	100	100	200	100
バタフライ	100	200	100	100	200	100
個人メドレー	200	400	200	200	400	200
リレー	200	800	400	200	400	400
メドレーリレー	400	400	400	400	400	400

■ 平成30年度(2018年度)北海道水泳連盟公式競技会 参加標準記録

■ 競泳競技

競技会名		第73回北海道選手権水泳競技大会 兼 第73回国民体育大会北海道予選会					
種目		男子	女子	種目		男子	女子
自由形	50m	28.73	32.14	平泳ぎ	50m	35.45	40.02
	100m	1:02.64	1:09.58		100m	1:16.45	1:25.93
	200m	2:16.04	2:29.67		200m	2:43.73	3:02.59
	400m	4:48.92	5:13.62	バタフライ	50m	30.67	34.20
	800m	10:00.66	10:42.23		100m	1:06.09	1:15.11
	1500m	19:08.27	20:36.09		200m	2:27.09	2:43.52
背泳ぎ	50m	31.82	35.47	個人メドレー	200m	2:31.37	2:47.56
	100m	1:08.38	1:15.76		400m	5:22.34	5:52.15
	200m	2:28.49	2:42.65				

競技会名		第73回国民体育大会福井大会									
個人種目	区分	種目	派遣標準		個人種目	区分	種目	派遣標準			
男子	少年 B	自由形	50m	25.01	女子	少年 B	自由形	50m	27.55		
			100m	54.22				100m	59.60		
			400m	4:08.55				400m	少年共通		
		少年 A	背泳ぎ	100m			1:00.42	少年 A	背泳ぎ	100m	1:05.66
				100m			1:06.15			100m	1:13.68
				100m			57.66			100m	1:03.45
				200m			2:11.44			200m	2:22.75
	200m			2:08.21		200m	2:19.21				
	200m			2:20.42		200m	2:36.27				
	成年	自由形	50m	24.47		成年	自由形	50m	27.32		
			100m	53.09				100m	58.89		
			400m	4:04.54				400m	4:25.65		
		背泳ぎ	200m	2:03.97			背泳ぎ	200m	2:18.07		
			400m	4:34.05				400m	4:58.89		
			100m	57.09				100m	1:04.34		
			100m	1:03.23				100m	1:11.69		
	リレー種目	少年 B	バタフライ	54.91		リレー種目	少年 B	バタフライ	100m	1:02.15	
			200m	2:05.75				200m	2:20.39		
		少年 A	個人メドレー	3:35.52			少年 A	個人メドレー	4:58.89		
			4×100m	3:58.01				4×100m	4:22.37		
		成年	フリーリレー	7:41.48			成年	フリーリレー	4:19.78		
			4×100m	3:51.64				4×100m	4:19.78		
	成年	フリーリレー	1:32.21	成年		フリーリレー	1:46.17				
		4×100m	3:43.15			4×100m	4:19.78				

■ OWS競技

男子	1500m自由形	長水路	17: 00.00
		短水路	16: 45.00

女子	800m自由形	長水路	9: 40.00
		短水路	9: 30.00

■第73回〔2018年度〕国民体育大会 北海道派遣選手等選考基準

- 1 派遣監督・支援コーチ及び選手は、選考委員会で決定する。
- 2 監督・支援コーチは、(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者(有資格者)から選考する。
- 3 選手は、正式に報告された競技結果に基づき、北海道代表としての資格、記録、得点、適正等を審査し選考する。
- 4 競泳・飛込・ASとも、第73回国民体育大会水泳競技大会北海道予選会へのエントリーを条件とする。OWSについては、3kmプール記録会とする。
- 5 競泳競技
  - (1) 選考対象記録は、平成30年4月1日以降の公式記録(長水路)で、かつ、(公財)日本水泳連盟へのエントリー期日までのものとする。
  - (2) 個人種目は、別記(公財)日本水泳連盟の定める参加標準記録を突破した、当該種目の上位者から選考する。
  - (3) 高校1年生は、少年A種別で参加することが出来る。その場合、全ての種目を少年A種別で参加することになる。ただし、少年女子400m自由形はAB共通種目のためこの限りではない。
  - (4) リレー種目の選考について
    - ア 4名の合計が派遣記録を突破(1/100まで比較する。同タイムを含む。)した場合は、個人種目で参加標準記録を突破していない者からも選考する。  
※リレーの派遣記録は北海道独自のものであり、前年度本大会の12位を参考に作成する。
    - イ 個人種目に参加しないリレー要員は、男女各5名・合計10名までとするが、各種別の参加数は10名を超えてはならない。
    - ウ 交代要員
      - ① 各リレー種目において、交代要員1名を選考することができる。
      - ② 交代要員は上記アに該当する者であることを要すが、その資格は(公財)日本水泳連盟の最終エントリー期日までのものとする。
  - (5) (公財)日本水泳連盟が定める出場制限について
    - ア 参加人数は、監督2名、選手42名(男子24名以内、女子23名以内)計44名以内で編成する。
    - イ 予備エントリーの総数が参加人数の定数を超えた場合は、(公財)日本水泳連盟が調整を行うため、選考選手が出場できない事もある。
- 6 飛込競技
  - (1) (公財)日本水泳連盟の指定する競技会において、標準点を突破した者から選考する。ただし、(公財)日本水泳連盟が参加人数の調整を行うため、選考選手が出場できない事もある。
  - (2) 参加人数は、監督1名、選手は各種別1名(成年男女、少年男女)の4名以内とする。
- 7 AS競技
  - (1) 第73回国民体育大会水泳競技大会北海道予選会の競技結果で選考する。
  - (2) ルーティンセット得点30%+テクニカルルーティン得点70%=138点以上を基準として選考する。
  - (3) 参加人数は、監督1名、選手3名(交代要員を含む。)以内とする。
- 8 OWS競技
  - (1) 選考対象記録は下記によるが、平成30年7月30日(日)までのものとする。
    - ① 参加標準記録にあっては、平成30年4月1日以降の公式記録であること。
    - ② OWS主要競技会において、完泳証明があること。※日水連の規程による。
  - (2) 選考対象競技会は、昨年度日本選手権及び(公財)日本水泳連盟の認定OWS大会とする。
  - (3) 選手は、選考対象競技会での順位・記録等を総合的に判断して選考する。
  - (4) 参加人数は、監督1名、選手は中学3年生以上の男女各1名とする。

## 第73回国民体育大会水泳競技大会 北海道予選会参加申込書

( 選手 ・ 監督 ・ コーチ )

記入日 平成 30 年 月 日

競 技 種 目	競 泳 ・ 飛 込 ・ A S ・ O W S							
種 別	成年男子		少年A男子		少年B男子			
※参加区分に○印	成年女子		少年A女子		少年B女子			
参 加 種 目	①	-----	②	-----	③	-----	④	-----
※上段に種目を記入		m		m		m		m

※ 複数競技種目に申し込む場合は、それぞれに○印を付すこと。 ※ 競泳とOWS等

※ OWS参加者は、種別・参加種目の記入はいりません。

氏 名	(フリガナ) -----			生年月日	昭和 年 月 日生								
	( 男 ・ 女 )			出生地	都 道 府 県								
本 籍 地				住 民 票	都 道 府 県								
現 住 所	(フリガナ) -----												
	〒 -----												
				携	-	-							
				☎	-	-							
保 護 者 氏 名	(フリガナ)			保 護 者	〒 -----								
				連 絡 住 所	☎ -----								
在 学 校	学 校 名				学 年								
	校 長 名			部 長 ・ 監 督 名									
	住 所	〒 -----											
				☎	-	-							
所 属	ク ラ ブ 名				所 属 加 盟 団 体	水 泳 協 会							
	代 表 者 名				指 導 担 当 者 名								
	住 所	〒 -----											
				☎	-	-							
登 録 番 号	団 体				公 式 ( 体 協 )	54~56	56~58	57~59	59~61				
	個 人				帽 子 サ イ ズ	S	M	L	LL				
公 式 ( 体 協 ) ユ ニ フ ォ ー ム	身 長	SS	157~163	S	162~168	M	167~173	L	172~178	O	177~183	X0	182~188
			胴 囲		67~73		71~77		75~81		79~85		83~89

監督・コーチの資格 (有資格・無資格)	日本体育協会公認資格			指 導 員 ・ コ ー チ ・ 教 師 上級指導員 ・ 上級コーチ ・ 上級教師			
	公 認 登 録 番 号						

※ 該当欄に○印をつけ正確に記入してください。申込書の提出がない場合は、選考の対象となりませんので注意してください。

※ この申込書は、各チームの監督者等(監督・コーチ)も提出してください。

第 73 回大会( 本大会 ) 冬季 ) ふるさと選手制度登録・使用申請届

北海 都 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">道</span> 府・県 体育協会 会長 殿
--

北海 都 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">道</span> 府・県 競技団体 会長 殿
--

届出日：平成 30 年 月 日

ふりがな	
氏名	印
[ 性別 ] 1. 男 2. 女 ※いずれかに○印を付けること。	
[ 生年月日 ] 年 月 日	

※生年月日は「西暦」で記載してください。

標記大会について、国民体育大会ふるさと選手制度により下記内容の通り、使用申請致します。  
 なお、「ふるさと選手制度」の使用にあたっては、下記留意事項を遵守致します。

1. 参加競技名(種別及び種目名を含む) ※競泳・飛込・AS・OWSを記入してください。

水泳	種 別	種目
競技		

2. 「ふるさと選手制度」使用に関する確認事項

利用状況(今回の使用を含む)	前回出場大会の所属都道府県名	
1. 初回 ( ) 年連続	回	都・道・府・県
2. 2回目 ( ) 年連続		

- \* 利用状況については、1. 又は2. のいずれかに○印の上、連続年数を記載すること。  
 \* 前回大会(予選会を含む)に出場の所属都道府県名を記載すること。

3. 卒業した学校名

(ふりがな)	卒業年月
	年 月 卒業

\* ○○高校又は○○中学校など学校名を明確に記載すること。

4. 卒業した学校の所在地

(ふりがな)	電話番号
〒 -	

\* 都道府県名から記載すること。

5. 現住所

(ふりがな)	電話番号
〒 -	

6. 連絡先

(ふりがな)	電話番号
〒 -	
	携帯電話番号

ふるさと選手制度使用に係わる留意事項

1. 「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。
2. 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。  
 なお、一度登録した「ふるさと」は、変更できないものとする。
3. ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
4. 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。